

令和2年度「川通小教育活動のふりかえり」アンケート結果

学校アンケートへのご協力ありがとうございました。

(保護者アンケート回収率 98.1%)

以下、児童と保護者のアンケート結果の比較をまとめ、考察いたしました。

小数点以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。また、1%に満たない数値が0%と表示される場合があります。

保護者と児童の「川通小教育活動のふりかえり」アンケートの比較

A：そう思う B：おおむねそう思う C：どちらかといえばそう思わない D：そうは思わない

☆学校・教職員の取組の姿から（家庭数で集計）＜保護者分＞

NO.	項目	A	B	C	D
1	学校は「思いやりのある子」「自ら学ぶ子」「たくましい子」の育成に努めている。	45%	55%	0%	0%
2	学校は、楽しい授業・分かりやすい授業づくりに努めている。	50%	49%	2%	0%
3	学校は、教育相談や個人面談をはじめ、悩み相談に対し、親身になってくれる。	53%	42%	4%	1%
4	学校は体験学習・探究的学習など、地域の特性を生かした教育活動を工夫し「生き生きと学ぶ児童」を育てている。	62%	37%	0%	1%
5	学校は、保護者・地域の方々と連携し、安全指導、健全育成などの推進に努めている。	56%	42%	2%	0%
6	学校は、学校公開や授業参観、学校だより・学級通信などにより、教育活動や子どもたちの様子をよく知らせている。	67%	31%	1%	1%
7	学校は、掲示物の工夫や施設・設備の整備など、落ち着いた環境づくりに努めている。	57%	41%	2%	0%

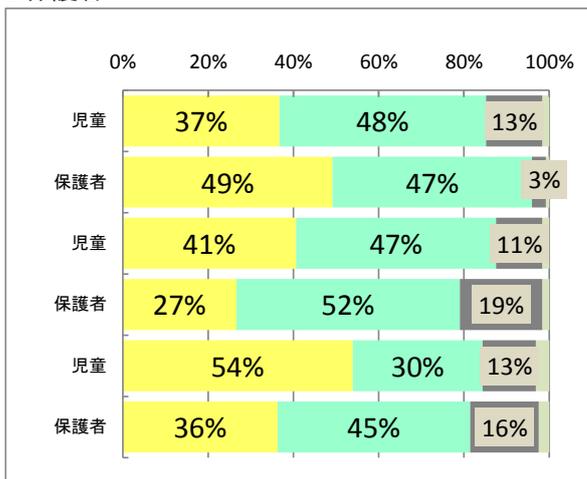


「学校・教職員の取組の姿から」では、すべての項目について、肯定的な評価（A・B）が90%を超えました。特に、項目1「学校は「思いやりのある子」・育成に努めている。」は、ほぼ、全家庭で肯定的な意見をいただきました。項目4「学校は、地域の特性を生かして生き生きと学ぶ児童を育てている。」、項目6「学校は、教育活動や子どもたちの様子をよく知らせている。」では、A評価が60%以上と高い評価をいただきました。またこれは、昨年度と同じ傾向です。また、昨年度と比較において、相対的に評価は高まっています。

児童と保護者の共通項目での比較

☆学校教育目標からみた子どもの様子について 上段は児童・下段は保護者

NO.	項目		A	B	C	D
1	「思いやり」の気持ちをもって、学校生活を過ごしている。	児童	37%	48%	13%	2%
		保護者	49%	47%	3%	1%
2	自分から進んで学習している。	児童	41%	47%	11%	2%
		保護者	27%	52%	19%	2%
3	勉強や運動など苦手なことにも、あきらめずがんばっている。	児童	54%	30%	13%	3%
		保護者	36%	45%	16%	2%

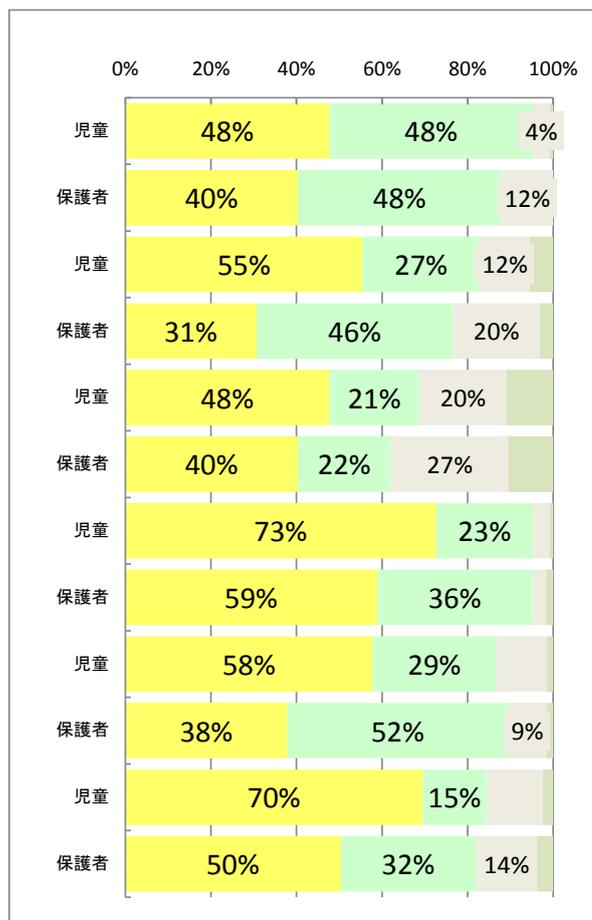


学校教育目標に関する上の項目では、保護者による評価は昨年度とほぼ同様の傾向ですが、肯定的な評価（A・B）は、どの項目でも向上しました。児童による評価では、項目2「自ら学ぶ子」において、A評価が昨年度の31%から41%と、向上が見られました。本校で進めている言語活動を中心とした授業づくりや、家庭学習の推進を、今後も継続していきます。また、項目1「思いやりのある子」、項目3「たくましい子」についても、日ごろの授業や学校行事、たてわり班活動などの様々な活動を通して、豊かな心、健やかな体の育成に努めてまいります。

☆目指す学校像

「基礎・基本を身に付けた、心豊かな児童の育成」からみたお子さんの様子 上段は児童・下段は保護者

NO.	項目		A	B	C	D
4	学校で勉強したことが分かる。	児童	48%	48%	4%	1%
	学校で学んだことが身に付いている。	保護者	40%	48%	12%	0%
5	家でも毎日の学習をがんばっている。	児童	55%	27%	12%	5%
	家庭学習の習慣が身に付いている。	保護者	31%	46%	20%	3%
6	学校や家で進んで読書をしている。	児童	48%	21%	20%	11%
	進んで本に親しみ、読書好きな子に育っている。	保護者	40%	22%	27%	10%
7	友達となかよくしている。	児童	73%	23%	4%	1%
	友達となかよくしている。	保護者	59%	36%	3%	2%
8	家の人、近所、交通指導員さん、防犯ボランティアの方たちに自分からあいさつしている。	児童	58%	29%	12%	2%
	家や地域の中でよくあいさつをしている。	保護者	38%	52%	9%	2%
9	進んで運動（体を動かす遊び）をしている。	児童	70%	15%	13%	2%
	進んで運動（体を動かす遊び）をしている。	保護者	50%	32%	14%	4%

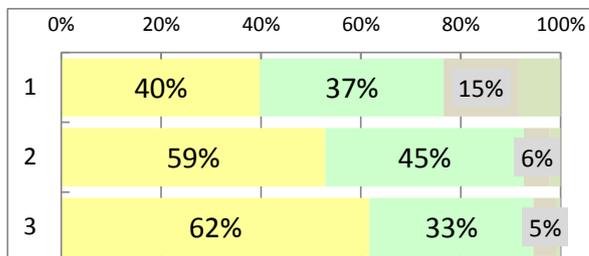


「目指す学校像」に関する項目では、児童による評価、保護者による評価ともに、多くの項目で向上が見られました。特に、項目5「家でも毎日の学習をがんばっている」が、児童によるA評価が昨年度の44%から55%、項目6「進んで読書をしている」が、昨年度の36%から48%と、向上しました。今後も自主学習等の家庭学習や、学校図書館を中心とした読書活動の推進を、継続していきます。

項目8「あいさつ」については、昨年度と比べると課題も感じられました。教職員による声掛けや、児童会によるあいさつ運動等を通して、明るく元気なあいさつができるように、指導してまいります。

児童のみのアンケート項目の結果

NO.	項目	A	B	C	D
1	先生になんでも相談できる。	40%	37%	15%	9%
2	先生はよいことやがんばっていることをほめてくれる。	59%	45%	6%	2%
3	安全に気を付けルールを守って登下校している。	62%	33%	5%	1%



どの項目についても、昨年度から向上しました。特に、項目1「先生に相談」、項目2「先生がほめてくれる」についてはA評価が10%以上向上しました。今後とも、研修などによって教員の資質向上を図り、児童の自己肯定感を高くしていきます。また、次年度におきましても引き続きスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、さわやか相談員と連携し、教育相談体制の充実を図ってまいります。

さらに、項目3「登下校の安全について」は、A評価が59%から62%に向上しました。これも、保護者・地域の皆様のご指導のおかげだと考えます。本校でも、登校指導や一斉下校を通して、自ら安全を考えられる児童の育成に努めてまいります。本校の今年度のいじめ認知件数は1件です。